



発行所 磐城日日新聞社 福島県小名浜町清通5-1 電話代表387番 編集人 梅野隆 発行人 梅野隆

網領 権力に屈せず言論の自由を守る 公平な批判、公明な報道 『今日の主張』をもつて本紙の社説とし基本的人権を擁護する 磐城日日新聞社

市制と町村合併の明暗線(中)

地方自治体の強化は地方分権主義の現代社会に於ては焦眉の急とされておき、先ず第一階として財政の確立が叫ばれ、シャープ勧告に基き課税、市町村税の優先強化、更に平衡交付金制度と一連の施策がなされて来たが、更に小より大なるが強化されると云う根本義に基き政府は町村合併促進法を二十八日十月に施行しこれに拍車をかけ今日に至つてゐるものであるが、町村合併促進法、及び地方自治法と二本立の法律に基き合併を詳解すると次のようになる

経費節減が最眼目

合併促進法推進上の暗點

▽町村合併促進法は二十八年九月一日、法律第二五八號として公布され同年十月一日施行となつたもので五章三十八條から成り立ち、趣旨としては町村の組織及び運営を合理化して規模の適正化を圖つて住民の福祉を増進すると謳つており政府はこの法律によつて五カ年計畫で人口八千以下の町村を抹消し、全國八千七百餘の町村を三分の一の三千餘に縮小し、約五百億圓にのぼる経費の削減を圖ろうとし様々な特典を與えてこれを奨励促進しようとしてゐる

▽合併の方式は地方自治法に依つて併合合併と吸収合併の二方式が定められて、併合合併(若しくは解散合併)の場合には合併する町村を解散し、開散した町村に於て新たに一つの町村を新設する事になり、理事者、議会の他、公團體は一切その職を失ひ新たに合併の日より二カ月以内に選挙を

行わなければならないので非常に煩雜となつて合併方式であり、これが合併促進法の最大の暗點であるが、併合合併の場合には合併する町村を解散し、開散した町村に於て新たに一つの町村を新設する事になり、理事者、議会の他、公團體は一切その職を失ひ新たに合併の日より二カ月以内に選挙を

町長は改選の場あひ 被理事者は離職の場あひ 町長は改選の場あひ 被理事者は離職の場あひ

町長は改選の場あひ 被理事者は離職の場あひ

町長は改選の場あひ 被理事者は離職の場あひ

町長は改選の場あひ 被理事者は離職の場あひ

町長は改選の場あひ 被理事者は離職の場あひ

町長は改選の場あひ 被理事者は離職の場あひ

斬り捨て御免

新聞記事の信憑性と選挙違反の道義観

醉狂童子

今次小名浜町長選挙は吾拙考を重ねて讀者諸氏の々とつて種々再考せねば御批判をわすれたいならぬ問題を後に残して置かれた

先ず新聞記事の信憑性であるがこれは云々記者の主観の偏在は云々事實を包含するが故に複雑になつて来る

今次選挙を通じて特に興

今次選挙を通じて特に興

今次選挙を通じて特に興

今次選挙を通じて特に興

今次選挙を通じて特に興

今次選挙を通じて特に興

今次選挙を通じて特に興

三森醫院 院長 三森光三 助産婦 三森晴江 電話七九八番

黒澤醫院 小名浜第一小學校隣 電話45番

魚菜市況 27 (小名浜中央青果市場) 魚菜市況 27

天気豫報 28 (本日) 北乃至東の風始め晴れ、後曇り勝ちから一時小雪

日本建物KK平営業所 所長 大 仙 台 市 電話三〇三・一三三番

堅実本位の日本建物 建築の福音!! 家が月掛で抽籤も入れも早く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基より店舗工場増築改築修理一切大小に拘わらず賃貸地相談にも御利用下さい

白鳥醫院 産婦人科 内科小兒科 電話七三五番 醫師 白鳥隆二郎 醫師 白鳥悦

ホシ友醬油株式会社 社長 星友太郎

小名浜商魂打つて一丸

歳末賣出し虎の巻

新年から町長選挙、そして旧正月と矢のよう過ぎた光陰に小名浜町は町長選挙も一段落して息抜いたた今度は舊正月を迎えるに当り各商店界は恒例大賣出し店頭飾り大々大々たたくし商魂は一層奮起の迎春気分をおこしている

小名浜町の商店界は従来クモーター界の躍進電
古港、本町、中島、西町、
と各個に分立して諸行事
を行つて来たが、今回は
商工会の音頭取りで全町
商店界が一化して、午
年の幸運は小名浜商店連
合會でクモーターに大
々々なサービス謝恩大賣
出しを二十八日(旧二十
四日)から二十五日(旧
正月)までの九日間行
うことになり、二十七日
は宣傳カーを繰り出して
近近近郷に喧嘩、平市中
對抗して客足の喚起止め
策に躍起となつて、
賞品としては特賞クモ
ーター、モーター、
車一台が二本、その他
等純毛織物二十本、二
等毛織物二十本、三等
毛織物二十本、三等風
呂敷三百本、西町商會
名入手拭五百本の他、
出たという歴史の大賣
出しとなり、就中六万
と評価されるクモター
ター、附自轉車にまたが
午年の幸運を一人で疾
するの誰か、今から街
の話題を一気にさらつて
いる

迎える勤労學生

小名浜定時制高校の 新入生受け入れ要項

縣立小名浜定時制高校で
は勤勞青少年の好學心
門戸を開き、既に第二回
の卒業生百四十六名を
社会に送り出して更に三
月才三回の卒業生四十五
名を社会に送ることにな
つて、今年二十九名の生
徒受け入れの要項を、
長青天目信次郎氏(會
表として選抜された重量
いた、この町内各團
染物屋の妻となつた紺屋
高尾

隨想仙台高尾

高萩 精玄

江戸吉原三浦屋抱の名
高尾には代々あつて、
その傳説必ずしも明確で
はないが
初代はあまりその名を
ず、最も有名なのは二代
目高尾高尾、或いは仙
台高尾、俗説によれば
仙台侯繁と通えども、
高尾には島田重三郎とい
う傳説あるため、意に従
わず、遂に金づくで身請
けされて、三股の中州で
舟中して斬りに會つた
う「伊達騒動」に現われ
る高尾である。又石井常
右衛門に馴染んだ石井高
尾も、この二代目に附会
する。或いはその出生地
より藤原高尾とも稱す。
三代目は神田お玉か池の
十代目は元文、寛保頃の

附資金造成成電、晴れの
アツタ大金に送ること
なつた

排他的な専門店會 加盟申込みに応じぬ聲

当町に於ける唯一の商店
組織である小名浜専門店
會にその利用している
消費者として最近感じ
たことを紙上より御傳
し度いと願う。
一消費者として最近感じ
たことを紙上より御傳
し度いと願う。
一消費者として最近感じ
たことを紙上より御傳
し度いと願う。

球根の百合
石井芳江
球根の百合芽をあたく包みたり
ちまたの聲風邪にこもりて覺めたり
多熟考其そこそとなりけり
談笑につかれし日々よゆき日を
純なる雪松枝支えてうらわしく
春風にころわかつをさびしめり
冬暖や浪も人等もおつとり来り
先をゆく男外装を射につけず
妻老えき固き冬瓜切つて呉れぬ
末の兒は冬の玩具をよき友に

勿來で廣報 車映画

勿來町公民館では二十六
日午後六時より縣廣報車
を招いて無料映寫會を開
いた

編集メモ

新聞記事位六ツカシイ
事はない、というこ
事はない、というこ
事はない、というこ

樋口呉服店

小名浜町 電話三四〇四

この君の世にや、二浦
屋の家も絶えて、今は
あともなかりとん
もののかきりどてお
るものならんとおどろ
かぬ
とあるのをみよすとこの
当時にあつて、主家三浦
屋も絶えて、従つて高
尾という由緒のある名
も自然消滅してしまつた
ものと考へるべきであ
りましょう。この各代の高
尾には面白い逸話なども
ありますが、今はそれ
に

印刷
御用命
電話219

27、29日迄
同時上映
早稲田大學

旧新年会 忘年会
の御相談に應じます (女中さん急募)
一平
小名浜町 電 451

平マーケット
皆様のお店です
多服地ネルカセン純毛特價
夜具地と裏地フツの手入
カネボウ毛糸 1900円
松月足袋別珍特製 160円
豆別珍 55円 大人100円
純毛コットン 1500円より
セーターデガントツクリ
裏毛メリヤスはオトリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品物屋メヌナ
ジュエジュエ
ちどり